

2025 年度
埼玉地区主題

主にある平和を
形作ろう

日本基督教団関東教区

埼玉地区通信

2025 年 10 月 5 日

発行人

日本基督教団 関東教区 埼玉地区委員会

委員長 栗原 清

入間市河原町 8-6

<http://www5b.biglobe.ne.jp/~saitama/>

印刷所 (株)シャローム

地 区 総 会

埼玉地区委員会

2025 年度埼玉地区総会は、3 月 20 日（木・休）、上尾合同教会を会場に、議員 123 名中 88 名の出席を得て開催された。まずは、コロナ感染防止のため中止していた開会礼拝を、今総会では 6 年ぶりに行った。礼拝では、阿部洋治先生（北本）がヨハネによる福音書 11 章 1-16 節より、「神の栄光のため」との題で、説教をされた。あらためて主の御前に集い、礼拝を献げることのお恵みを覚えた。



2025 年度地区総会 議長団
(左から：町田書記 栗原委員長 武田副委員長)

総会議長は、栗原地区委員長が務められた。関東教区より、田中かおる牧師（教区副議長・安行）が挨拶をされた。

(1) 2024 年度地区諸報告は、各報告者からポイントを擇って報告された。幾つかの訂正が加えられた後に、地区規則第 7 条の適用について等質問や要望が出された。栗原地区委員長ほか、担当者が返答した。また、地区会計決算報告及び会計監査

報告がなされ、質疑応答後、賛成多数で承認された。

(2) 地区委員選挙

教師は、正田義也（本庄・再）、横山基生（志木・再）、武田真治（上尾合同・再）が選出。信徒は前田真一（大宮・再）、金刺泰雄（上尾合同・新）が選出された。任期継続中の委員は、栗原清地区委員長（武蔵豊岡）、教師は指方周平（東所沢）、澁谷弘祐（久美愛）、町田さとみ（初雁）。信徒はグラハム里美（聖学院）、古澤ひかる（越谷）。以上、栗原地区委員長ほか 10 名によって、新年度の地区委員会が発足された。なお、信徒の国府田秀行委員（上尾使徒）は 2 期 4 年を満了した。

(3) 2025 年度宣教活動計画について

地区主題は「主にある平和を形作ろう」。聖句はコロサイの信徒への手紙 1 章 14-20 節を掲げられた。ここでは聖句として、殊に「その十字架の血によって平和を打ち立て、地にあるものであれ、天にあるものであれ、万物をただ御子によって、御自分と和解させられました。」（20 節）を記載することとする。

以上の聖句を朗読した後、栗原地区委員長より、活動計画について、以

下の 3 つの点から提起され、賛成多数で可決された。①地区の健全な成長は、正しい福音宣教・伝道における、福音信仰の健全さによること。②正しい福音とは、主イエス・キリストの福音であること。③日本基督教団信仰告白を告白し、教憲教規に則った教会形成を祈り、「主にある平和」を形作ること。それらによって、主に喜ばれる埼玉地区の教会・伝道所であり続けたい、と。

(4) 議案第 6 号・2025 年度予算について、会計の澁谷弘祐委員より説明を受け、賛成多数で可決された。

(5) 議案第 7 号・地区会計監査委員選出、第 8 号・地区総会議事録確認、第 9 号・次回地区総会会場及び日程について、地区委員会に付託することが賛成多数で可決された。

総会の最後には、2024 年度に地区内教会に赴任した教師の紹介、この 3 月末で辞任・隠退する教師からの挨拶をいただき、正田國磨呂牧師の閉会祈禱をもって閉会した。

今年度の埼玉地区の歩みも、神さまの御祝福をいただき、実り豊かなものとなりますようお祈りいたします。

最後に、会場教会の荷を負ってくださった上尾合同教会の武田真治先生をはじめ教会員の皆さまに、心から感謝を申し上げます。

(埼玉地区書記)

にね

猛暑とか、酷暑とか。夏の暑さを表現する言葉が増えています。

最高気温の記録も、今夏は 2 回、塗り変えられました。京都で 41.2 度、続いて群馬の伊勢崎で 41.8 度を記録しました。「地球が沸騰している」という言葉を聞くようになってきました。これまで夏は涼しかった欧米諸国でも、同様のことが起きています。世界規模の気温上昇のスピードは、これまでの計算で打ち出してきた速度を優に超えて、加速していると聞きます。二酸化炭素の排出削減を取り組むために、世界の国々が集まって会議をし、調印するとか、賛同しないとかともめています。猶予はもはやなく、「地球はそれほど長くはもたないのではないか？」そんな焦りを覚えます。

剣を鋤に、槍を鎌に変えて、自国の優位ではなく、世界中が互いに協力しあい、被造物として主の前に謙遜に努力し合うこと無くして、後世まで持続可能な地球は望めないかも知れない。地球環境の持続の努力は、世界中の平和と繋がっているのではないかと思うのです。

(町田さとみ)

新任教師就任挨拶

上尾使徒教会 北田翔太郎



上尾使徒教会に遣わされました北田翔太郎です。私は

愛知県春日井市で生まれ、同じく春日井市にある春日井教会で大学生のときに洗礼を授かりました。大学を卒業してすぐ神学校に進み、この4月から伝道師として上尾の地に遣わされました。埼玉は初めての土地です。まだ街の位置関係など、慣れないところも多いですが、少しずつ埼玉について知って行きたいと思います。埼玉の名物について(観光地やグルメなど)教えていただけますと嬉しいですね。

5月の教区総会で准允を受け、いよいよ伝道者としての歩みが始まりました。教区の皆様と共に、主の御用のためにお仕えしていきたいと願います。私も、埼玉地区の皆様のお働きを覚えてお祈りしております。どうぞよろしくお願いいたします。

大宮教会 佐藤 潤



3月に神学校での学びを終え、4月より

埼玉地区の大宮教会に伝道師として遣わされ、奉仕と訓練の時を過ごしております。

私は、改革長老派の伝統を持つ教会で信仰を育まれ、その教会にて献身の志を与えられました。日本基督教団では、さまざまな歴史的・教派的背景を持つ教会が共に歩んでいます。遣わされた埼玉地区において、それぞれの教会が大切にしてきた歩みを学び、理解を深めていきたいと願っています。これから可能な限り地区の例会や委員会にも出席し、広く埼玉地区の皆様と信仰の交わりを築いていきたいです。

父なる神の御心の実現のために、み言葉にしっかりと聴き、主イエスによる罪の赦しと神の国の福音を、確かに語り伝えていけるよう、聖霊なる神の助けを祈りつつ、皆様と共に主イエスの再臨を待ち望んでいきたいと願っています。どうぞよろしく願います。

越生教会 金子 敏明



この度、越生教会に着任しました金子敏明です。とはいえず、今も茨城県牛久市から1時間半かけて通っております。埼玉2区の皆様宜しくお願ひします。弓町本郷教会幼稚園(文京区)を卒園し、17歳の時に同教会で洗礼を受けました。ルーテル神学大学で社会福祉を学び、その後日本聖書神学校に進みました。牧会学と礼拝学、キリスト者の靈性に関心を持っています。

また2人の男子を育てる里親でもあります。社会的養護を求める子どもたちのために日々祈って活動しています。古いブルースやロックが好きで今もバンドをやっています。



飯能教会 吉永 直子



2025年4月から、飯能教会に遣わされました。教職は7年目です。これまでは謝儀互助のない教区で、低い謝儀で働いてきました。世の仕事と牧会との両輪も豊かなものでしたが、説教準備に集中できなかったことはつらかったです。

飯能教会の謝儀に支えられ、教区に互助の備えがあることに感謝しつつ、牧師自らが社会に出ていくことの豊かさを忘れないで、神と人々に仕えていきたいです。



岩槻教会 清水 義尋



2025年4月より岩槻教会に着任しました清水義尋と申します。

伝道師1年目から埼玉地区で学びの時を過ごさせていただき、主として初めて遣わされた教会となります。地区の皆様とのお交わりの中で与えられたものを、岩槻教会の兄弟姉妹と分かち合いつつ、伝道牧会に励んで参りたいと思います。

教会形成は、地域の教会との連帯の中でなされることを、私は埼玉地区の中で教えられました。多くの方々に祈られ、支えられてきた者として、埼玉地区ではたらしきを通して、神さまを褒めたたえることができたらと願っております。

その働きのひとつとして、この度、地区通信委員会に委員として加えていただくこととなりました。これからは地区通信委員としても、皆さまにお世話になります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2025年度の 埼玉地区の抱負と展望

埼玉地区委員長 栗原 清
(武蔵豊岡教会)



「信仰とは何か」と問われれば、「我らは信じかつ告白す。旧新約聖書は、神の靈感によりて成り、キリストを証し、福音の真理を示し、教会の拠るべき唯一の正典なり。されば聖書は聖霊によりて、神につき、救いにつきて、全き知識を我らに与ふる神の言にして、信仰と生活との誤りなき規範なり」と告白する日本基督教団信仰告白です。つまり、教団の教会の礼拝説教は、これに基づく正しい聖書理解と解釈を行い、イエス・キリストの福音を信じて悔い改めに至らせ、神様の救いの喜びに与り、聖霊と御言葉の恵みによって互いに赦し合い、励まし支え合い、愛し合う嬉しさ、永遠の命に至る神の国の希望と平和を明確に取り次ぐことが大切なのです。

今年度は、「神は、御心のままに、満ちあふれるものを余すところなく御子の内に宿らせ、その十字架の血によって平和を打ち立て、地にあるものであれ、天にあるものであれ、万物をただ御子によって、御自分と和解させられました」（コロサイ1・19～20）から「主にある平和を形作ろう」と主題を掲げました。地区内にある各教会・伝道所は、規模に関わらず様々な課題がありますが、先に申しあげた信仰を共に喜び感謝し、その福音を継承して、一人ひとりに与えられた課題に希望を持って「主にある平和を形作ろう」と、喜んで共に主の御業を担って参りましょう。

埼玉地区規則第2条（目的）は「この地区は、日本基督教団の教憲、教規および同教団の規則、関東教区の規則の定めるところに従って、地区内諸教会・伝道所の一致と連帯の強化に努め、福音の前進に仕えることを目的とする。」と規定しています。私達はこれに則って、主にある平和と共に、キリストの体となる埼玉地区を形作りましょう。

新地区委員挨拶

上尾合同教会 武田 真治



上尾合同教会 武田 真治
会牧師の武田 真治です。

過日の埼玉地区総会にて、引き続き地区委員に選出されました。そして、その後の地区委員会で副地区委員長を続けるようにと推されました。力不足を感じますが、どうかよろしくご指導ください。

さて、地区委員の仕事は多岐に渡りますが、でも、各教会から強く求められていることは教会の支援だと思っています。それは経済面だけでなく、何かあった時に『大丈夫、なんとかします』と言いつける体制を作っておくことではないかと思っています。頼もしい栗原地区委員長のリーダーシップのもと、少しでもお役に立つことができればと願っています。

ただ、総会の2回目の選挙の時にも申しましたように、最近、この地区に若手で優秀な先生方が増えておられるので、ぜひ世代交代をと願っておりまう。次回の総会の折にはよろしくお願ひします。

本庄教会 正田 義也



本庄教会の 正田義也です。この度、地区委員に選出

され、身が引き締まる思いがいたします。現在お仕えしている本庄教会は県北であり、地区の集会からはどうしても縁遠くなってしまう面がありますが、神さまから埼玉地区の集会に積極的に出席し、関わるようにと召し出されていると感じています。

これまで地区委員としてもですが、地区の教育委員会として微力ながらも中高生（青年部共催）の夏季キャンプに関わらせていただきました。しかしながら、コロナ禍以降はこれまで利用してきた場所が閉業となったこともあり、場所の課題や人員不足も含め、実施が困難になってきていることを思われます。

これまでの形に捕らわれず、地区の交わりが充実し、子どもたちから中高青年、壮年・婦人の層にいたるまで、幅広い年代が交わり、信仰を育み、教会間の連帯を強める機会を与えられるよう祈り求めていきたいと思っています。

志本教会 横山 基生



3月の地区総会で地区委員として選出され2期目の働きとなります。過去2年の地区委員としての働きから埼玉地区がどのようなビジョンの下に活動をしているか、また課題があるかを体感させていただきました。個々の教会の恵みと共に課題を知らされ、共に一致して祈り支え合うことの大切さを覚えました。地区通信委員会の働きに今後も地区委員として関わらせていただきます。校正作業をしつつ、真つ先に地区全体の活動の現状を知ることができると感じています。志本教会附属泉幼稚園園長としての働きがとて忙しく多くの時間を割いての奉仕はなかなかできない状況がありますが、できる限りの関わりの中で、埼玉地区教会活動の歩みが主の御心に叶って祝福され前進できるように、祈りつつ地区委員としての2期目の働きを進めていきたいと願っています。よろしくお願ひいたします。

大宮教会 前田 信一



この度、3月20日に開催の埼玉地区総会で地区委員

に選出され、第2期目に入りました。

私は今年度も第1期同様、伝道委員会の担当です。「地区内の教会・伝道所を訪問し、その伝道の働きと課題を伺い、共有し、祈る」に基づいて、昨年度は3つの教会を訪問しました。

今年度も同様の計画です。訪問を希望される教会がありましたら、ぜひお申し出ください。

両委員会とも、わたしのような信仰の経験も乏しく、欠け多き者の意見でも尊重していただいています。神の御心と信じていることを自由に述べる機会が与えられています。主に用いていただけるのは幸いです。任期を満了したとき、必ず地区委員に選ばれたことを喜び、感謝するようになるのだと思っています。

終わりに、埼玉地区の教会が共に祈り、励まし合い、共に働くことによって神の国は前進するのだと確信します。2年間よろしく願います。

上尾合同教会 金刺 泰雄



今春の地区総会で32年振りに地区委員に選出された

金刺泰雄と申します。地区委員の何たるか？何をなすべきかなど、遠くに置いてきてしまった自分ですが、選ばれた以上その務めを果たさねばと考えております。

初めての地区委員会に恥ずかしながら遅刻をしてしまい、就任早々皆様方にご迷惑をおかけしておりますことをお詫び申しあげます。

与えられた責任は、地区壮年部担当です。地区壮年部はここ数年間、コロナ感染症の関係上、総会・委員会を開催することを断念せざるを得ない状況でした。久しぶりに開催された委員会、今後について意見交換を始めております。各個教会とも、壮年会が活発な会合が出来ているとは思えない状況です。そんな中、地区壮年部としてどのような活動ができるのか？模索しています。皆様方のお知恵をお貸しいただければ幸いです。

婦人部活動報告

①総会・②全体研修会

埼玉新生教会 中村百合子

4月26日(土)の婦人部総会では28教会・伝道所60名の参加を得て多くの意見を聞くことが出来、感謝でした。

また6月28日(土)には、大宮教会にて、全体研修会を開催出来ましたことも感謝します。猛暑の中でしたが、21教会・伝道所から53名の参加を頂きました。開会礼拝は、越谷教会の須賀舞牧師より「平和のきずな」と題して説教を頂きました。

講演会では、「かにた婦人の村」の五十嵐逸美施設長から、創立60年の「かにた婦人の村」の歴史と現在をお聞き出来ました。現在は10代から80代まで41名が入所されています。中でも、「コロナーから生活の場」への転換の中で農業、手芸など、出来ることを「自分で選べるのが大事！」と言われたことが印象的でした。



アジア学院学生

ホームステイ報告

6月14日
～16日

マレムさんを迎えて

安行教会 久下高生・裕子

初めてのホームステイ、少しの緊張と期待の下、マレムさんを草加の我が家にお迎えすることができました。小6長男と小3次男はマレムさんとすぐに打ち解け、英語はほとんど話せないにもかかわらず、一緒に折り紙やけん玉、あやとりなどで遊びました。

日曜日は安行教会で礼拝と愛餐会、午後には川口グリーンセンターでミニ新幹線に乗ったり楽しく過ごし、忘れられない思い出になりました。



与えられた出会いと交わりに感謝しつつ、マレムさんの今後の歩みの上に主の祝福をお祈りしています。

言語の壁

所沢みくに教会 中学3年 櫻井 優希

先日、私はアジア学院から来た方と川越観光をしました。

私は、中学校で英語の授業を受けていますが、あまり得意ではないので、自分の言葉が伝わらなくても不安でした。

しかし、実際に話しかけてみるとスムーズではないものの、



自分の気持ちを伝えられました。また、アジア学院の方が私に話しかけてくれて、聞き取れないこともありましたが、その時はアジア学院の方がゆっくり言い直してくれたので、私も彼の言いたいことが分かりました。違う言語でもお互いが伝え合いたいと思えば言語の壁も乗り越えられるのだと実感した一日でした。

初めてのホームステイを終えて

浦和東教会 礼拝出席者 高野 裕子

家族で参加した交流会では各国の方が自国を説明される時の愛国心の高さには、感銘を受けました。普段なかなか知ることのできないアジア、アフリカのことも知ることができて嬉しかったです。

我が家にいらしてくださったインドネシアからの留学生には、不慣れだったため十分におもてなしをできたかわかりませんが、私たち家族にとっては一生忘れられない週末となりました。

このホームステイに関わられたすべての皆様に感謝申し上げます。



平和を求める8・15集会

初雁教会 町田さとみ



8月15日
(金) 13時30分～15時30分、大宮教会を会場に「ウ

クライナからの避難者はいま」との講演会を行いました。今年のは敗戦から80年を迎える年、関心の高まりを覚えました。講師は横山由利亜氏(日本YMCA同盟ウクライナ避難者支援プロジェクト責任者・執行理事)。横山氏は、2022年から始まったロシアのウクライナ侵攻によって避難された、2700名の支援をされました。その始まりは、日本YMCA同盟にかつてきた「日本に避難したい」との1本の切なる電話からでした。

「今は東京都の協力を受けて、住宅、医療、将来の生活計画などの相談にも当たります。『補完的保護制度』による自立に向けた支援策が始まったが、就労したくともできない高齢者の支援、日本ファーストの排他的な空気など、状況の難しさは終わりが見えません」とのこと。「留まるか、帰国するか、揺れ動く避難者の心に寄り添いながら、支援は続くとのことでした。

第46回埼玉地区教会全体修養会の報告

埼玉地区教会全体修養会委員長 栗原 清

第46回目と

なった今回の地区教会全体修養会は、軽井沢・南ヶ丘倶楽部を会場に、8月8日(金)～9日(土)に開催しました。



今回の講師は、「幸せなら手をたたこう」の作詞者として有名な、早稲田大学名誉教授の木村利人先生をお招きしました。木村先生は「いのちの希望に生きる」戦争・平和・信仰」わたしはまた、新しい天と新しい地を見た」(ヨハネの黙示録21章1節)と題して第1回講演。軍国主義教育を受けた少年は「日本は戦争に勝つ」と固く信じていたが現実とは違って敗戦した。終戦後、かつて日本が侵略したアジアへ支援活動に出かけ、そこで出会った現地の人との関わりで、詩編46編から「手をたたく」音で態度を示し、それが誰かの耳に届く体験的発見をして、現地の人達と共に人一倍働く態度を示したところ、信頼が生まれ絆を育む経験をした。

その中で「幸せなら手をたたこう」の歌詞を思いつき、和解と平和、そして、唯一の神様を信じる同じ信仰に生かされる幸いを喜ぶことが出来た、と講演を結ばれました。この夜は「交わりの時」を持ちました。担当委員のリードによる歌やゲームで盛り上がった後、最後に牧師たちの聖歌隊賛美で、主にある楽しい交わりの時となりました。

翌日の第2回講演は「いのちの生き方、支え方、終わり方」あなた方は、キリストのもの」(コリントの信徒への手紙一3章21～23節)と題して、木村先生が専門とされるバイオエシックス(生命倫理)の視点から、



米国教会で実践されている

「いのちの学びと実践の体制」

「生き方・支え方・終わり方」

「いのち」に関わる当事者を

教会が全面サポートしている

ことを伺い、コミュニティセン

ターの役割を教会が持つこと、

「家庭／病院訪問」の実践、臓

器移植、「祈りの鎖」、遺伝相談、

ホスピスケア、葬儀、納棺、難

病、エイズ、感染症、健康指導、

ヨガなど、その教会の支援活動

は多岐にわたっていることを

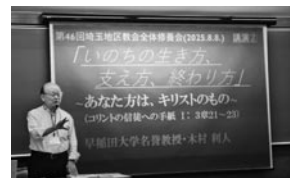
紹介されました。今の日本社会

の現実には、日本の教会がどのよ

うに寄り添うか、が今後の日本

の教会の課題となると示唆され

ました。



青年部1泊泊り会

東所沢教会 指方 周平

8月14日夕～15日昼に青年部「武蔵豊岡でお泊り会」が、武蔵豊岡教会を会場に開催されました。今回のテーマはルカによる福音書12章より「思い悩むな」。1日目はグループ、2日目は3グループに分かれてイエスさまの御言葉を味わい「神の国とは?」「擦り切れることのない財布とは?」「尽きることのない富を天に積むとは?」と、一人ひとりの気づきや恵みを分かち合いました。出席は6教会20名。皆で食事を作り、スーパージョッキにも行き、夜を徹しての語り合いと、盛りだくさんのお泊り会でした。



講演と並行して子どもの活動。主題「へいわってすてきだね」(マタイ福音書5章9節)を掲げて「子どもプログラム」が開催されました。スライム作り、シャボン玉のほか、参加者へのお土産として、ドライフラワーのしおり作成をしました。

修養会は、終始参加者の笑顔に出会うことが出来ました。今回は、2027年に開催する予定です。

地区委員会報告

2025年度第1回委員会

日時 3月20日(木・休)

会場 上尾合同教会

出席11人、陪席3人

●主な協議事項

一、地区総会議案の決議事項確認の件

補助書記より、2025年度埼玉地区総会議案決議事項を確認した。

二、地区委員の役割担当の件

常設委員会、特設委員会、各部、自主活動委員会並びに囑託のそれぞれの担当者を割り振った。以上、可決した

2025年度第2回委員会

日時 5月13日(火)

会場 大宮教会、出席11人

●主な報告

一、地区内の教会・教師の報告

◎辞任

・上尾使徒教会(主)

武井アイ子(正)

・越生教会(主) 佐藤彰子(正)

・北本教会(主) 阿部洋治(正)

・飯能教会(主) 木村光寿(正)

・本庄教会(担) 疋田國磨呂(正)

・毛呂教会(主) 澁谷弘祐(正)、
(担) 澁谷実季(正)

・安行教会(担) 清水義尋(正)

◎就任

・大宮教会(担) 佐藤潤(補)

・上尾使徒教会

(主) 北田翔太郎(補)

・岩槻教会(主) 清水義尋(正)

・越生教会(主) 金子敏明(正)

・久美愛教会(主) 澁谷弘祐

(正)、(担) 澁谷実季(正)

・飯能教会(主) 吉永直子(正)

・北本教会(代) 武田真治(正)

・毛呂教会(代) 澁谷実季(正)

二、諸申請の件

三芳教会、秩父教会、狭山教

会、本庄旭教会

教団年金掛金互助

教会分2915円/月

教師分2970円/月

●主な協議事項

一、地区総会付託議案に関する

件

①議案第7号…埼玉地区会計

監査委員選任の件

稲益久仁子(埼玉通り教会)、

金刺英雄(上尾合同教会)。

②議案第8号…埼玉地区総会

議事録確認の件

数か所を訂正した上で、議事

録を承認した。

③議案第9号…次回地区総会

会場及び日程の件

日時…2026年3月20日
(金・休) 午前9時30分～午
後3時30分

会場…検討中

以上、可決した。

二、教区総会設置に関する件

5月20日(火)～22日(木)

に教区総会が行われる。今年

度の教区総会設置地区は本

地区であるため、運搬、舞台

会場等の要請を受けている。

地区委員、教師委員他、全20

名が奉仕にあたる。以上、可

決した。

三、地区委員会日程及び会場等

に関する件

第3回・7月15日(火)、第4

回・9月9日(火)、第5回・

11月11日(火)、第6回・1月

13日(火)、第7回・2月13日

(金)。会場は上尾合同教会・

大宮教会・初雁教会を持ち

回りとする。

以上、可決した。

四、地区委嘱状の件

地区書記が埼玉地区各委員

会・各部名簿を全教会・伝

道所に送り、地区月報に掲載

し、これを委嘱状に代える。

以上、可決した。

五、3月1日から5月12日分の

会計報告を承認。

以上、可決した。

2025年度第3回委員会

日時 7月15日(火)

会場 初雁教会、出席11人

●主な報告

一、地区内の教会・教師の報告

◎就任式執行

・6月15日(日)

・久美愛教会(主) 澁谷弘祐

(正)、(担) 澁谷実季(正)、司

式…熊江秀一教区議長。

・6月22日(日)

・越生教会(主) 金子敏明(正)、

司式…栗原教区常任常置委

員、祝辞…澁谷地区会計。

・6月29日(日)

・大宮教会(担) 佐藤潤(補)、

司式…熊江教区議長、祝辞…

栗原地区委員長。

・岩槻教会(主) 清水義尋(正)、

司式…田中かおる教区副議

長、祝辞…武田真治副地区委

員長。

・7月13日(日)

・上尾使徒教会(主) 北田翔太

郎(補)、司式…熊江教区議

長、祝辞…栗原清地区委員

長。

二、書記・補助書記報告

◎教会記録審査について確認。

日時…8月11日(月)

場所…初雁教会

地区委員10名、地区教師委員

2名、計12名で行う。

四、5月13日から7月14日分の
会計報告を承認。

●主な協議事項

一、地区委員会主催集会等に
する件

①伝道懇談会に関する件

日時、会場、持ち方は検討中。

②新年合同礼拝に関する件(今

年度はもより区ごとの礼拝)

日時…2026年1月12日

(月・休) 10時30分～12時。

その他、四役一任とする。

③8・15集会に関する件

(本来は社会委員会の集会)

日時…8月15日(金) 13時30分

～15時30分

場所…大宮教会

講師…横山由利亜氏

以上、可決した。

編集後記

今年度が始まり、各委員会等
の業が順調に進められている
ことを、感謝します。地区内教
会に赴任された先生方のため
にお祈りください。

(町田さとみ)

【お知らせ】

久美愛教会の就任挨拶と追
悼文(山岡磐先生、遠藤富寿先
生)は次号に掲載します。